

諸報告資料

(平成30年門真市教育委員会第11回定例会)

門真市教育委員会

門真市立学校教職員人事基本方針

平成9年10月23日制定
門真市教育委員会

豊かな人間性をはぐくむ学校教育を展開し、21世紀を担う人材育成を推進するために、下記の事項に重点をおいて適正な人事を行う。

- 1 各学校の教育目標の達成を図るため、全市的視野に立ち、適材を適所に配置する。
- 2 児童・生徒数の増減及び各学校の実情を踏まえた適切な定数管理のもとに、計画的に人事異動を行う。
- 3 教職員としての経験を豊かにし、力量を高めるため、広域異動、校種間異動等の交流人事を積極的に進める。
- 4 教職員の新規採用については、豊かな人間性と教育に対する熱意を有する人材の確保に努める。
- 5 校長・教頭等については、その職責にふさわしい高い識見と指導力を備えた人材を登用する。
- 6 人事の刷新を図るため、退職勧奨制度の趣旨の周知に努める。

平成 31 年度門真市立学校教職員人事は、「門真市立学校教職員人事基本方針」に基づき、次の事項に重点をおき、計画的に行うものとする。

1 教職員の人事について

(1) 過欠員の調整

児童・生徒数の増減等に基づく定数事情を勘案の上、市町村間の広域異動及び配置換（以下「異動等」という。）を行い、効率的な過欠員の調整を図る。

(2) 教職員構成の適正化

- ① 各学校における教職員の構成については、年齢別、性別、担当教科別等を勘案するとともに、各分野の推進力となる教職員を適正に配置するよう留意する。
- ② 「大阪府人権教育推進計画」・「人権教育基本方針」の趣旨を踏まえ、同和教育、支援教育、在日外国人教育等、人権尊重の教育を推進する人材を学校の実情に応じて配置するよう考慮する。

なお、在外教育施設等への派遣経験者や様々な人事交流の経験者の配置については、それぞれ経験した教育活動が活かされるよう配慮する。

(3) 異動及び配置換の推進

- ① 教職員の異動等については、教職員構成の適正化に基づき、学校運営体制の確立と教育改革推進のため適正に行う。その際、校長の意向を十分考慮する。
- ② 異動対象者は原則として、新規採用後、同一校に 4 年以上勤務する者については 6 年を上限とし、それ以外の者で、現任校に 6 年以上勤務する者については、8 年を上限として計画的に異動等を行う。
- ③ なお、必要に応じて、勤務年数にかかわらず計画的に異動等を行う。
- ④ 異動等を行うに当たっては、市町村間及び異なる校種等、様々な人事交流を積極的に推進する。

なお、広く人材を求め、研究学校への配置等、学校の活性化を推進するための異動を行う。

- ⑤ 新規採用教員については、資質向上の観点から、適正な配置となるよう考慮する。

2 校長及び教頭の人事について

(1) 校長及び教頭の異動等

学校運営上の能力等を十分考慮するとともに学校の実情を勘案の上、「魅力ある学校づくり」を推進するため、適材を適所に配置する。

(2) 校長及び教頭の任用

- ① 優れた人材を広域的に任用するため、各選考要領に基づき適正に選考を行う。
- ② 校長及び教頭の任用については、候補者名簿に登載された者の中から、年齢、経歴にとらわれることなく、若手の登用を心がけ、学校の実情、本人の特性等を考慮して行う。
- ③ 女性教職員の管理職任用を、積極的に推進する。

3 女性教職員の人事について

- (1) 女性教職員を、学校運営の中心的な役職に任用するよう考慮をばらうものとする。
- (2) 女性教職員の人事に当たっては、母性保護の観点に十分留意する。

4 教職員の退職について

年度末に退職する教職員の退職手当に関する優遇措置の適用については、その趣旨の周知徹底を図る。

門真市スポーツ・レクリエーション事業報告

1. 開催日

【平成30年度門真市民総合体育大会】

平成30年5月13日（日）～同年8月11日（土祝）

【かどま市スポーツ・レクリエーションフェスティバル2018】

平成30年11月11日（日）午前10時～午後3時

2. 会 場

【平成30年度門真市民総合体育大会】 市立総合体育館、門真市民プラザ（グラウンド・体育館） 他 市内社会体育施設

【かどま市スポーツ・レクリエーションフェスティバル2018】

門真市民プラザ（グラウンド・体育館 他）

3. 主催等 主催 門真市生涯スポーツ推進協議会 門真市 門真市教育委員会

協賛 大阪国際大学ボランティア活動研究会

大阪国際大学大阪国際大学短期大学部地域協働センター

摂南大学

4. 内 容

【平成30年度門真市民総合体育大会】

目的：試合形式により勝敗を明確にし、参加者の競技力を高めることを目的に、22 種目の競技を実施しました。

サッカー（一般・少年）、グラウンドゴルフ、軟式野球（一般・学童・少年）、ソフトボール（学童）、バドミントン（男子ダブルス・女子ダブルス）、インディアカ（混合・混合シニア）、ソフトテニス（一般）、ソフトバレーボール（トリムフリー・トリム160）、テニス（女子ダブル初級・男子ダブルス初級）、剣道（小学生男女混合・中学生男女混成・高校一般男女混成2段・高校一般男子3段以上）、柔道（園児・小学生・中学生・高校生）、空手道（型・組手幼児・小学生・中学生・一般）空手道（形・組手・小学生・中学生）、バレーボール（一般・門真バレー・小学生）、卓球（小学生・中学生・一般・壮年・シニア）、ソフトテニス（中体連）、バスケットボール（中体連）、バドミントン（中体連）、サッカー（中体連）、バレーボール（中体連）、軟式野球（中体連）、ソフトボール（中体連）

【かどま市スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2018】

目的：子どもから高齢者、障がい者まで世代を超えて、全ての市民が楽しむことで、体を動かすことの楽しさや大切さを実感し、日常生活における運動習慣を身に付けるきっかけづくりをめざし実施しました。

＜プラザグラウンド＞ 6 種目

荒川大輔のかけっこ教室、右近憲三プロのテニス体験会、GAMB A大阪のサッカー教室、キッズバイク体験会、グラウンドホッケー、RUN伴+門真

＜プラザ体育館＞ 18 種目

姿勢改善教室、自力整体、岡本依子のテコンドー教室、卓球、ボッチャ、フライングディスク、親子で相撲体験、AED体験コーナー、テーピング体験質問コーナー、バウンドテニス、カラーリング、スリータッチボール、3B体操、キャッチング・ザ・スティック、ディスクゲッター、ラダーゲッター、バグゴ、どこまで通せるかゲーム

＜プラザ棟＞ 16 種目

育児プログラム、フェイスペイント、バルーンアート、ジャグリングショー、右近憲三プロによるテニス講演、高齢消費者講座、健康講話、岡本依子の講演会、子ども体操体験教室、カポエイラ体験会、スポーツ吹き矢、K a Q i L a～カキラ、ノルディックウォーキング教室、ひめとれ、健康体操、体力チェック（カウンセリング、血管年齢、体組成、歩行診断）

【その他】

模擬店 7 店舗

5. 参加者数

【平成 30 年度門真市民総合体育大会】 3,675 人

【かどま市スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2018】 約 2,600 人